

## 意見交換会実施報告書

日 時	令和 5 年 1 1 月 2 3 日 (木) 1 0 時 3 0 分～1 2 時 0 0 分	
会 場	市役所本庁舎 6 階 全員協議会室 A	
出席議員	岸議長、菊池副議長、木山広報広聴委員会委員長、金子副委員長、杉本議員、清野議員、藤村議員、新倉議員、早川議員 岡崎議員、水島議員、阿部議員、長谷川議員、伊藤議員	
参加人数	1 4 名	
経過記録	開 会	10時 30分
	議 長 挨 拶	10時 30分～ 10時 33分
	進 行 説 明	10時 33分～ 10時 36分
	意 見 交 換 ( 1 回 目 )	10時 36分～ 11時 06分
	席 替 え	11時 06分～ 11時 11分
	意 見 交 換 ( 2 回 目 )	11時 11分～ 11時 41分
	発 表	11時 41分～ 11時 56分
	総 括	11時 56分～ 12時 00分
	閉 会	12時 00分
テ ー マ	政策につなげたい～あなたのご意見をお聞かせください～	
概 要	・ 1 8 名の申し込みがあったが、1 名がオンライン参加希望者であったため不参加。	
	・ 要約筆記希望について、初めて申し込みがあった。	
	申込み開始前より障がい福祉課担当職員及び手話通訳者の方と打合せを行い、	
	当日の対応も事前に確認を取り、会場での席位置やスペース、要約筆記者及び	
	参加者ご本人への対応も円滑におこなった。「参加してよかった」とお声を頂いた。	
	・ 参加者全体の平均年齢は 6 1 歳。3 0 代 ( 1 人 ) 、 4 0 代 ( 2 人 ) 、 5 0 代 ( 6 人 ) 、 6 0 代 ( 3 人 ) 、 7 0 代 ( 4 人 ) 、 8 0 代 ( 1 人 ) 初参加の方は計 9 名いた。	
	・ 午前の部は 4 回以上参加したことがある方々が 3 名とおおかったが、初めて参加 ( 4 名 ) 、 2 ～ 3 回参加 ( 2 名 ) であり、各テーブルで活発に意見が出されていた。	
主な意見	別紙 1 から 4 のとおり	
		令和 6 年 1 月 9 日
茅ヶ崎市議会議長 岸 正明 様		
上記報告書のとおり開催しましたので報告します。		
		広報広聴委員会委員長 木山 耕治

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和5年11月23日 10時30分から12時00分
担 当	Aグループ 司会：水島誠司 書記：清野匡志
主な意見	自由記述
	<ul style="list-style-type: none"><li>・交通安全宣言都市をうたっているが自転車のマナーが悪い</li><li>・車道のグリーンベルトがあるが機能していないのでは</li><li>・歩道にもグリーンベルトを</li><li>・自転車事故が起きている</li><li>・北部のバスが不便、買い物の足がない</li><li>・道路の冠水が多い、浸透性アスファルトなど対策を</li><li>・自治会、民生委員の担い手がない</li><li>・中学生を自治会長にした事例がある</li><li>・手当などで魅力あるものに</li><li>・高齢福祉課が親身になって動いていない</li><li>・コミュニティーセンター、自治会館など施設はたくさんあるが活用されていない</li><li>・民生委員もプライベートに入っていくのは難しい</li><li>・ゴミ袋有料化で黒字になっているなら安くしてほしい</li><li>・ごみ集積所でまだネットを使用しているところがある</li><li>・ゴミ出しマナーが悪い。アパートが多い</li><li>・ゴミ最終処分場は後何年持つのか</li></ul>

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和 5 年 1 1 月 2 3 日 1 0 時 3 0 分 から 1 2 時 0 0 分
担 当	B グループ 司会：伊藤素明 書記：杉本啓子
主な意見	自由記述
	<p>参加者のうち 1 名の方は、どのような意見が出るのか聞いてみたい目的で参加されていたので、数的に意見の種類は多くなかったが、「コミュニケーション」「新しい自由な情報共有の場」がテーマとして話が展開されていたと思う。</p> <p><b>【新しい情報共有の場が欲しい】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・従来の行政型（トップダウン）でない場</li><li>・もっと自由に会話ができて情報を共有できる環境</li></ul> <p><b>【教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもが選挙に興味を持てる場を持ってほしい</li><li>・手話など授業以外の学びからコミュニケーションや楽しさが広がっている</li><li>・長年の体験から教えられる場など（学校や行政だけでない場）</li></ul> <p><b>【環境への意識】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・海を守りたい、取り戻したい、浜の浸食問題、オーガニック食品など</li><li>・新しいコミュニケーションの場で情報共有することで、少しでも問題解決に向かうのでは？</li><li>・昔から住んで環境など経緯を知っている住民と、新しく住んで、茅ヶ崎を新しい視点で見た意見、新しい手法のコミュニケーション</li></ul>

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和5年11月23日 10時30分から12時00分
担 当	Cグループ 司会：長谷川由美 書記：阿部英光
主な意見	自由記述
	<p>◆健康都市ちがさきを推進するために 農業のさらなる活性化に力を入れるべき</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茅ヶ崎は有機栽培に向けた就農がしにくい</li> <li>・新規就農者は有機栽培に挑戦する人が多いが既存の農家の受入がうまくできない ⇒新規就農として起業者はスタートは早いが断念するのも早い JAなどの協力が必要ではないか？</li> </ul> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国では、みどりの食料システム戦略を策定している。 ⇒相模原市は進んでいる</li> <li>・茅産地消を考える市民が多くいるが、有機栽培農家が少ない為、</li> <li>・有機野菜を求める人が地元の野菜を食べることが出来ない。 また、農地自体がどんどん減少してきている。 ⇒農地を守る支援策が必要では？</li> </ul> <p>◆聴覚障がい者支援について</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳者・要約筆記者の派遣について ⇒派遣決定の審査が厳しい、現状、余暇には使えない。 ⇒多様化してきている為、派遣を受けるのは権利だと考える。</li> </ul> <p>【提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな生活の為の支援をさらに充実させるべき</li> <li>・議会の傍聴においても手話通訳など未整備である為、検討が必要 ⇒聴覚障がい者の参加機会が失われている。 他市ではリアルタイム文字変換システムを導入している。 ⇒支援充実の為の課題解決の為</li> <li>・豊かな生活の充実度を数値化する</li> <li>・デジタル技術の活用を加速</li> </ul>

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和5年11月23日 10時30分から12時00分
担 当	Dグループ 司会：岡崎進 書記：藤村優佳理
	自由記述
	<p>・観光協会が機能しているのか？ →駅とホテルに2か所あるが1か所にしてもよいのでは？</p> <p>・湘南らしいビーチ・茅ヶ崎らしいビーチという意味では、ヤシがある方が良いのでは、サイクリングロードやトイレの維持管理ができていないように思う</p> <p>・北陵高校の移転はどうなったのか？遺跡の取扱いや茅ヶ崎の歴史にもっと関心を持ってほしい部分と仮設校舎で10年以上上っているのはどうなのか？</p> <p>・アロハトークについて参加者が少なすぎるのでは、時間も短し、何をやっているのかわかりにくい、これでは実施している意味があるのか？ それよりももっと多様な議員の意見を聞きたい、なんか行政の懇談会のように思える。関心がないことが投票率の低さにも繋がっているように思える。行政のこと議会のことをもっと楽しい感じで参加できるように出来ると参加者も増えるのでは？堅苦しいやり取りではなく、もっと気楽にやりとりして、市のこと議会のことをもっと知りたい。</p> <p>・ごみ問題、東海岸地区の道路へのからすイケイケの設置は問題。袋の有料化減量化していることをもっと周知して欲しい。 袋が高いので安くしてほしい、1年間で1世帯で2万円かかる</p> <p>・国がオーガニックの推奨をしているのに神奈川県が遅れておりその中でも茅ヶ崎市は特に遅い、学校給食に安全安心の食べ物オーガニックな食べ物を使って欲しい。茅ヶ崎の農家は仙台の通りということで若い方たちもなかなか改革に取り組んでいない。でも一部の方がオーガニックの野菜の販売を始めて少し高いけど、結構人気ができている。</p>

主な意見

- ・遺跡について市の今後の在り方をどうするのか
  - 北陵高校の今後について
  - 遺跡の取り扱いについて
  - 茅ヶ崎の歴史について関心を持って欲しい
  
- ・市のイベントの専門委員会を設定したら
  - 観光協会は機能しているのか？
  - 観光協会が沢山あって減らしてもいいんじゃないか？
  - 大きなイベントを行って税収を増やすことを考えて欲しい
  
- ・海岸の景観をもっと整備（ヤシの木が一本もない）  
茅ヶ崎海岸の整備（立ち入り禁止あり、サイクリングロード、排水の整備）
  - ハワイやグアムに比にならない。
  - 防砂林のような機能にはならない。
  - 湘南らしいビーチを望む
  - サイクリングロードを整備して欲しい
  - 県と市の関係はどうなっているのか？
  - トイレ維持管理について整備して欲しい
  
- ・健康・オーガニックビレッジ宣言
  
- ・オーガニックビレッジ宣言（自治体へ挑戦）
  - 学校給食をオーガニックに検討して欲しい  
（オーガニック給食＝愛川町・鎌倉市）
  - 県内でオーガニック給食取組んでいる
  - 茅ヶ崎市は県内でも特に遅れている
  
- ・みどりの食糧システム戦略（国の施策）
  - 安心安全な食糧
  
- ・地産地消
  - 規格外の物が販売されない
  
- ・有機農業産地づくり推進（相模原市）
  - 世界から見て日本は有機栽培少ない

- ・アロハトークではなく意見交換会にしたら？
- ・アロハトークをもっと分かり易くして欲しい（PR・時間短い）
- ・パブコメはもっと分かり易く（PR他）
  - 参加者少ない
  - 時間少ない

→分かりづらい（何やっているのか分からない）

→実施していて意味があるのか？

→多様な意見を発言する議員が増えて欲しい

→行政の懇談会になっている

→多くの人に参加して欲しい

・ 知った人が家族に大切な人に伝えていく流れをつくる

→自分に係る楽しい事をもっと取組んで欲しい

→堅苦しいやり取りではない取り組みをもっと増やしてほしい

→もっと市の事、市議会議員の事も知りたい

・ 廃棄物（生ごみ・コンポスト）

→ゴミ袋有料化になって袋をもっと安くして欲しい！（年2万円程かかる）

→減量化している

→もっと周知して欲しい→啓発活動をもっと活発にして欲しい

→コンポストの利用に問題があると思う（東海岸地区）

・ 住宅の断熱・太陽光パネル

・ エネルギー

・ 気候市民会議

→杉並区で取り組みが始まる

## 意見交換会実施報告書

日 時	令和 5 年 1 1 月 2 3 日 (木) 1 4 時 0 0 分～1 5 時 3 0 分	
会 場	市役所本庁舎 6 階 全員協議会室 A	
出席議員	岸議長、菊池副議長、木山広報広聴委員会委員長、金子副委員長、 花田議員、小川議員、水本議員、藤本議員、吉川議員 金田議員、今井議員、滝口議員、柁木議員	
参加人数	1 3 名	
経過記録	開 会	14時 00分
	議 長 挨 拶	14時 00分～ 14時 03分
	進 行 説 明	14時 03分～ 14時 06分
	意 見 交 換 ( 1 回 目 )	14時 06分～ 14時 36分
	席 替 え	14時 36分～ 14時 41分
	意 見 交 換 ( 2 回 目 )	14時 41分～ 15時 11分
	発 表	15時 11分～ 15時 26分
	総 括	15時 26分～ 15時 30分
	閉 会	15時 30分
テ ー マ	政策につなげたい～あなたのご意見をお聞かせください～	
概 要	・ 1 8 名の申し込みがあったが、1 名がオンライン参加希望者であったため不参加。	
	・ 要約筆記希望について、初めて申し込みがあった。	
	申込み開始前より障がい福祉課担当職員及び手話通訳者の方と打合せを行い、	
	当日の対応も事前に確認を取り、会場での席位置やスペース、要約筆記者及び	
	参加者ご本人への対応も円滑におこなった。「参加してよかった」とお声を頂いた。	
	・ 参加者全ついの平均年齢は 6 1 歳。3 0 代 ( 1 人 ) 、 4 0 代 ( 2 人 ) 、 5 0 代 ( 6	
	、 6 0 代 ( 3 人 ) 、 7 0 代 ( 4 人 ) 、 8 0 代 ( 1 人 ) 初参加の方は複数名いた。	
	・ 午後の部は、初めて参加 ( 5 名 ) 、 2 ～ 3 回参加 ( 2 名 ) 、 4 回以上参加 ( 1 名 )	
各参加者でテーマにしたいことにばらつきがあったが、概ね満足の方々が多かった。		
主な意見	別紙 5 から 8 のとおり	
		令和6年1月9日
茅ヶ崎市議会議長 岸 正明 様		
上記報告書のとおり開催しましたので報告します。		
広報広聴委員会委員長 木山 耕治		



## 意見交換会における主な意見

日 時	令和5年11月23日 14時00分から15時30分
担 当	Aグループ 司会：征木太郎 書記：今井理華
	自由記述
主な意見	<p>【若い世代が移住してくるのはいいが、小学校がパンクしている。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師もしんどい状況で心配。</li> <li>・子供に直接支援より大人への支援が必要では？</li> <li>・子供が多感な時期に親が孤立しがち (相談先がない。近所とつながりがない。)</li> </ul> <p>【平塚、藤沢より子育てしづらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園が少ない。</li> <li>・医療補助が低額。</li> <li>・保育料が高い。</li> <li>・子育て支援がイマイチ。</li> <li>・小さい子には手厚いが小学校～高校が薄い。</li> <li>・PTAが無い、あっても機能していない。</li> <li>・住んでいる場所で受けられるサポートが違いすぎる。</li> </ul> <p>【不登校などの支援が少ない】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あすなろ教室もパンク状態だが他に手がない。</li> <li>・フリースクールは高いのに、不登校になると親が働けなくなることも多い。</li> <li>・もともと低収入だとさらに困窮する。ここにサポートが欲しい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナや不登校で子どもが学校に行けないと親も仕事に行けない</li> <li>・学校と家庭に距離感がある。</li> <li>・中学2年生の生徒と保護者に介護職についてのアンケートが来た。 →電話で問い合わせたが目的不明。 →取りまとめる先生にも負担。 →そんなことしてる時間があるなら生徒の声を聞いてほしい。 もっと現場を知ってほしい。</li> </ul>

**【学校が抱え込みすぎ】**

- ・不登校を不名誉と考えすぎ。
- ・子供の周りに学校と保護者しかいない。  
他の大人、団体なども巻き込まないとつづれる。
- ・学校現場のしんどさをもっとオープンにしてほしい。
- ・学校の先生のアロハトークはどうだろうか？
- ・学校へ行こう週間が先生に負担で、現場任せでは続かない。
- ・教育委員会が機能していないから現場負担が大きい。

**【不登校の事情はその子供によりけりなので対応が大変】**

- ・仕事量が増えるので不登校は発生しないであれとうれしい。
- ・担任が一人だけなのでその子に応じたアプローチができない。
- ・不登校選任教師がいればいいのだが。
- ・スクールカウンセラーを含め、とにかく人手不足。
- ・スクールカウンセラーは非正規職員なので質が担保されていない。
- ・予算を付けて専属のスクールカウンセラーと教師のためのカウンセラーを導入してほしい。

**【妊婦検診】**

- ・自腹を切ることが多い。
- ・ここをサポートすれば子供の数が増えるのでは？
- ・毎回、市は「お金がない」と言うけど、どうにか予算を回せないのか？

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和5年11月23日 14時00分から15時30分
担 当	Bグループ 司会：水本定弘 書記：小川裕暉
	自由記述
	<p>～アイスブレイク中～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20年前から市政について知りたい気持ちがあった。</li> <li>・今まで市外から茅ヶ崎市を見ていない。</li> <li>・3年前茅ヶ崎に移住してきた。外から茅ヶ崎市を見ていて興味があるまち。</li> </ul> <p>～グループ活動中～</p> <p><b>【茅ヶ崎について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的に悪いものはない。</li> <li>・時間がゆったりと流れていく感じだが、茅ヶ崎らしさをあまり感じられないので、市民が協力して「まち」として季節ごとにシンボル を造っていったらどうか。</li> </ul> <p>例えば、12月には市民方から集めた「Xマスツリー」を役所前広場に飾り付けたり湘南で1番大きなXマスツリーを飾ったりしてもいいのでは。</p> <p>飾り付けを競うXマスコンテストもいい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画監督や芸術家、芸能人などが多く住んでいるので、もっとアピールして茅ヶ崎を盛り上げよう。</li> <li>・茅ヶ崎は夏のイメージできるが、冬の茅ヶ崎や、遺跡のまちとして通年を通して広報できるたくさんの資源があり、それこそ（魅力を）発掘しましょう。</li> <li>・茅ヶ崎は温暖な気候で海や山もあり自然環境を売りにしましょう。</li> </ul> <p><b>【公共施設（JR含む）、道路について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設が散らばっているもっと集中しててもいいのでは。</li> <li>・茅ヶ崎駅のホームがせまい。通学路が狭いのでの安全確保が課題。 自転車のマナー教育を多く行い、交通ルールを守るように、安全教育をもっと進める。</li> </ul>

主な意見

**【茅ヶ崎らしさ】**

- ・冬の茅ヶ崎
- ・海岸線の雰囲気づくり
- ・自然との調和のまち
- ・わかりやすい茅ヶ崎
- ・景観
- ・文学のまち
- ・茅ヶ崎の目玉
- ・孤独を感じないまちづくり
- ・空き家活用

**【文化】**

- ・文化と歴史のまち
- ・音楽のまち
- ・芸術のまち
- ・映画のまち
- ・茅ヶ崎館にて映画祭
- ・文化人は茅ヶ崎に集まってくる

- ・景観などを、まち全体で取り組み「らしさ」を出し、ブランド力を高める
- ・通学路の安全「自転車のマナーやルールを徹底」して安全なまちへ
- ・茅ヶ崎の目玉作り「市民の不要なクリスマスツリーを利用」し、市役所前広場などへ飾りスポット化する。
- ・自然環境を良くし移住者をふやす
- ・茅ヶ崎の文化や遺跡などの事を、茅ヶ崎の市民も知らないことが多いので、もっと市民に周知をし知ってもらえれば、他市へのアピールにもなり移住者も増えるのではないか。

**【その他の意見】**

- ・駅のホームが狭い
- ・自転車の置場が少ない
- ・南側に大きな病院がない

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和 5 年 1 1 月 2 3 日 1 4 時 0 0 分 から 1 5 時 3 0 分
担 当	C グループ 司会：藤本恵祐 書記：金田俊信
主な意見	自由記述
	<p>①介護施設の利用料が高すぎる</p> <p>②産婦健診の補助率が、近隣自治体に比べて低い</p> <p>③保育料（8万円／人）が高すぎる</p> <p>④狭くて危険な道路が多い →雄三通りや元町など</p> <p>⑤自転車の運転マナーが悪い →啓発看板は増えている</p> <p>⑥高齢者の就職が難しい →求職情報に年齢制限は無いが実際には見えない壁がある</p> <p>⑨まちぢから協議会の役員が高齢化している →若い世代が参加したい意欲はあるがなかなか飛び込めない空気がある →世代やライフスタイルに応じた参加の仕組みを用意すべき（託児サービス等） →個人レベルで集える地域コミュニティが必要 →50代、60代が上下世代の繋ぎ役になるべき →自分と家族以外のことに時間を使う余裕がない →個人的な知り合い（ネットを含む）との付き合いにクローズしている</p> <p>⑩市議会議員の数が多すぎるのではないかと →人口1万人あたりに1人程度で良いのではないかと</p> <p>⑪議員活動の情報発信力が弱いので改善すべき →オンラインでのアロハトークには関心がある</p> <p>⑫子どもの不登校は大人の課題である →不登校の子どもが大人の視野を広げてくれる →子どもが不登校になると親がショックを受ける（価値観が変わる） →学校内の環境が変わり、先生たちに余裕が無い →情報が増えて先生や子どもたちが忙し過ぎる →子どもに多様な選択肢を与えるべき →70代、80代の方々が地域で子どもたちを見守り、支えていて、親世代は助かっている →役割は異なるが、市民、行政、企業が力を出し合うことでできることがあるのではないかと</p>

## 意見交換会における主な意見

日 時	令和 5 年 1 1 月 23 日 1 4 時 0 0 分から 1 5 時 3 0 分
担 当	Dグループ 司会：花田 慎 書記：吉川 ひかり
主な意見	自由記述
	<p>■第一回目</p> <p>【子どもの安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の狭さ、安全性を確保したい。歩道も危険な個所が多い。</li> <li>・自転車のマナーが悪い。オートバイ、原付、自転車のマナーが悪い。</li> <li>・学校のセキュリティを強化して欲しい。</li> <li>・学童保育の拡充をしてほしい。</li> </ul> <p>【街づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツアリーナを作って、音楽ライブなどを開催し、人を誘致する。</li> </ul> <p>【街づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PFIを利用して何か建物を作り、DXで茅ヶ崎を全国に広げる。</li> <li>・サーキュラエコノミーの活用で循環型経済をつくり、民間の力で地元が潤う仕組みづくりを。</li> </ul> <p>【市民自治】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で子どもを育てる観点から地域のつながりを強化。</li> <li>・女性が活躍できる場を。</li> </ul> <p>■第二回目</p> <p>【ペット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッグランを作ってペットにも優しいまちづくり。</li> <li>・災害時、ペットと避難できる場所の確保。</li> </ul> <p>【シティプロモーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『わかりやすい茅ヶ崎らしさ』の創出。</li> <li>・駅前を茅ヶ崎らしさを取り入れた再開発。</li> <li>・冬の観光誘致策として、市役所前広場にてツリーをたて、市民が飾りを持ち寄り、市民がつくるクリスマスツリーを作成。</li> <li>・町全体の景観に茅ヶ崎らしさを取り入れる。</li> <li>・サザン c の周辺にツリーをおく</li> <li>・『人生を楽しむまち茅ヶ崎』一人暮らしでも、家族、パートナーがいても、年齢問わず、周囲で支え合うコミュニティのあるまちを目指す。</li> </ul>